

みんなを支えよう 路線バス

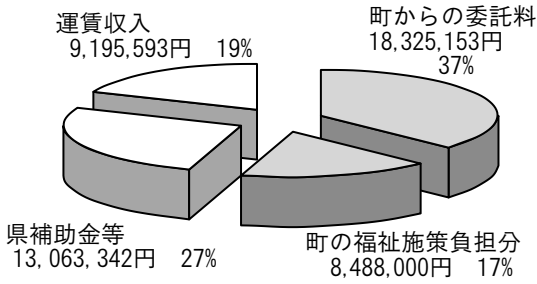


町営バスの収支状況

現在、町営バスは、町民の皆さんの通院や買い物、学童の送迎などに利用いただいています。特に、高齢者など車を運転されない方にとって、バスは生活に欠くことのできない大切な移動手段です。

町営バスの平成18年度の運行費用は、4千907万円となっております。町の負担は、委託料1千832万円（37%）と福祉施策負担分（福祉乗車証の無料化分の運賃）848万円（17%）の合計2千681万円（54%）です。

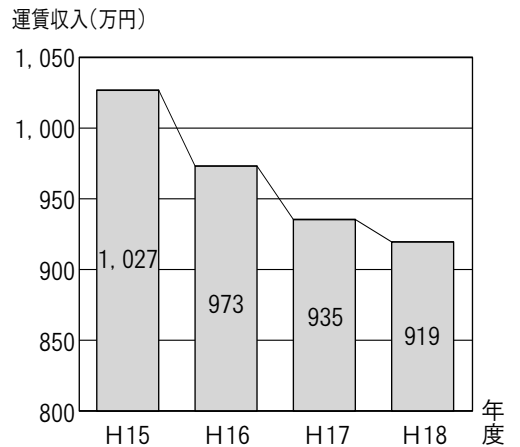
平成18年度運行費用の財源内訳(見込)
(合計 49,072,088円)



一方で、運賃収入は919万円（19%）にとどまっております。運行経費の約5分の1に当たります。

運賃収入は、平成15年度以降減少しています。運賃収入が減少すると、バスの運行に必要な町の負担が増えま

運賃収入の推移



※バス事業年度は10月～9月です

この状態が続くと、町営のバス路線の維持が困難となるため、現在、今後の町営バスのあり方を検討しています。

4月1日、ダイヤ改正します

町民の皆さんに、より積極的に町営バスをご利用いただけるよう4月1日にダイヤ改正を行います。

桜川線では、町内のお店等を利用しやすいよう日野記念病院から桜谷方面に向かうルートの変更を行います。また、平子・西明寺線では、「グリム冒険の森」への乗り入れを行い、南比線では、「曙団地南」バス停の新設と平日の増便を行います。

今回の改正にあたり、町では、毎年実施している調査に加え、1か月間にわたる利用動態調査を実施しました。これにより、利用実績の少ない便を減便するなど、効率的な運行ができるよう全般にダイヤを再編しています。

詳しくは、3月中旬に配布を予定しています時刻表でご確認ください。

近江バス日八線を「ご利用ください」

近江バス日八線は、日野町内と近江八幡駅を結ぶ町の幹線となるバス路線です。現在、学生の通学やJRへの乗り継ぎなど様々な用途で利用いただいています。

日八線は平成8年以降、利用者が年々減少し、平成14年度には、平成8年度の半分以下にまで減少し、現在もその状況は続いています。

平成18年度に

は、県内でも

とも高い補助金

を受けている路

線「高額補助路

線」に指定され

ました（町から

平成18年度補助

金として、33

0万円を支出す

る見込です）。

日八線の運営改

善には、バス会

社や利用者をは

じめ、地域が一

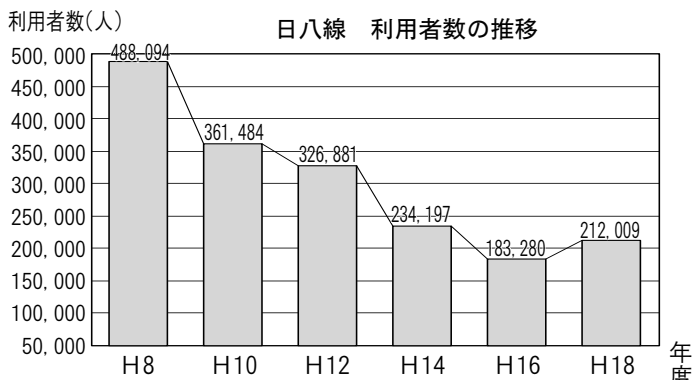
丸となって取り

組むことが必要

です。

公共交通は、町民の皆さんの利用によって支えられています。皆さんの利用は、公共交通の維持に「確実」につながります。町民の皆さんの積極的なご利用をお願いします。

日八線 利用者数の推移



※バス事業年度は10月～9月です

◆企画振興課 企画人権担当

☎6552 有線08963